



令和 8 年度第 3 回神奈川県保健医療計画推進会議 資料 4

協議：地域医療支援病院の名称使用承認

- 本資料は、藤沢湘南台病院（湘南東部地区）から、地域医療支援病院と称することの承認申請がなされ、湘南東部地区保健医療福祉推進会議（地域医療構想調整会議）で協議した結果を説明するものです。

目次

1. 湘南東部地区保健医療福祉推進会議における協議結果
2. 制度の概要
3. 県内の地域医療支援病院
4. 協議案件における要件の適合状況
5. 協議事項
6. 今後のスケジュール

1. 湘南東部地区保健医療福祉推進会議における協議結果

- 藤沢湘南台病院の地域医療支援病院の名称使用について、湘南東部地区保健医療福祉推進会議において、協議を行った結果は次のとおりであった。

【結果概要】

開催日時

令和8年9月1日（火）19:00～20:30

協議結果

- ・ 申請内容については、承認要件に適合していることから、了承する。

2. 地域医療支援病院とは（制度の概要）

趣旨

地域医療支援病院は、患者に身近な地域で医療が提供されることが望ましいという観点から、平成9年の医療法改正で創設されたもので、紹介患者に対する医療提供、医療機器等の共同利用の実施等を通じて、かかりつけ医等を支援する能力、構造設備等を備え、地域医療の充実を図る役割を担う病院として知事等が承認するもの

主な機能

- 紹介患者に対する医療の提供（かかりつけ医等への患者の逆紹介も含む）
- 医療機器の共同利用の実施
- 救急医療の提供
- 地域の医療従事者に対する研修の実施

承認要件

- (1) **開設者**：原則として国、都道府県、市町村、社会医療法人、医療法人等
- (2) **紹介率**：紹介患者中心の医療を提供していること。具体的には、次のいずれかの場合に該当すること。
 - ア) 紹介率が80%以上であること
 - イ) 紹介率が65%以上であり、かつ、逆紹介率が40%以上であること
 - ウ) 紹介率が50%以上であり、かつ、逆紹介率が70%以上であること
- (3) **共同利用**：建物、設備、機器等を地域の医師等が利用できる体制を確保していること
- (4) **救急医療**：救急医療を提供する能力を有すること
- (5) **研修**：地域医療従事者に対する研修を行っていること
- (6) **病床数、構造設備**：原則として200床以上の病床、及び地域医療支援病院としてふさわしい施設を有すること 等

3. 県内の地域医療支援病院①

医療圏	病院名（令和8年8月30日現在 45箇所）	承認年月日
横浜	済生会横浜市南部病院	H15.9.29
//	けいゆう病院	H16.11.8
//	横浜市立市民病院	H18.9.22
//	横浜労災病院	H19.9.26
//	国立病院機構横浜医療センター	H19.9.26
//	横浜市立大学附属市民総合医療センター	H19.9.26
//	済生会横浜市東部病院	H20.9.24
//	横浜市立みなと赤十字病院	H21.2.23
//	横浜栄共済病院	H21.10.19
//	県立こども医療センター	H22.4.1
//	県立循環器呼吸器病センター	H22.4.1

3. 県内の地域医療支援病院②

医療圏	病院名（令和8年8月30日現在 45箇所）	承認年月日
横浜	菊名記念病院	H22.10.26
〃	聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院	H22.10.26
〃	昭和大学横浜市北部病院	H23.10.3
〃	横浜南共済病院	H24.10.10
〃	昭和大学藤が丘病院	H27.11.6
〃	独立行政法人地域医療機能推進機構 横浜保土ヶ谷中央病院	R2.4.13
〃	社会福祉法人親善福祉協会 国際親善総合病院	R2.11.12
〃	独立行政法人地域医療機能推進機構 横浜中央病院	R3.12.1
川崎北部	川崎市立多摩病院	H23.2.16
〃	医療法人社団三成会 新百合ヶ丘総合病院	H30.3.16

3. 県内の地域医療支援病院③

医療圏	病院名（令和8年8月30日現在 45箇所）	承認年月日
川崎南部	関東労災病院	H18.9.27
〃	川崎幸病院	H25.4.1
〃	川崎市立川崎病院	H28.3.1
〃	川崎市立井田病院	R6.3.29
〃	日本医科大学武蔵小杉病院	R7.4.1
相模原	相模原協同病院	H15.10.24
〃	国立病院機構相模原病院	H23.9.30
横須賀・三浦	横須賀共済病院	H16.3.31
〃	横須賀市立市民病院	H18.9.21
〃	横須賀市立総合医療センター	H21.10.28
〃	医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院	R2.3.27

3. 県内の地域医療支援病院④

医療圏	病院名（令和8年8月30日現在 45箇所）	承認年月日
湘南東部	藤沢市民病院	H12.4.21
〃	茅ヶ崎市立病院	H24.3.8
湘南西部	平塚共済病院	H15.10.6
〃	国立病院機構神奈川病院	H21.10.21
〃	平塚市民病院	H24.9.19
〃	神奈川県厚生農業協同組合連合会伊勢原協同病院	R1.11.20
〃	秦野赤十字病院	R5.11.9
県央	海老名総合病院	H20.2.27
〃	東名厚木病院	H23.2.15
〃	厚木市立病院	H28.11.7
〃	大和市立病院	R1.11.29
県西	小田原市立病院	H21.10.21
〃	県立足柄上病院	R3.3.26

4. 藤沢湘南台病院における要件の適合状況①

医療機関名	一般財団法人同友会 藤沢湘南台病院
開設場所	藤沢市高倉 2 3 4 5 番地
診療科目	内科、精神科、神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、皮膚科、泌尿器科、肛門外科、眼科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、消化器外科、血管外科、救急科、病理診断科、糖尿病・代謝内科、緩和ケア内科、腎臓内科、産婦人科、小児科

【適合状況の詳細】

項目	状況	適否
(1)開設者	一般財団法人同友会	○
(2)紹介率	紹介率：74.6%、逆紹介率：67.4%	○
(3)共同利用	○利用対象：当該病院の登録医療機関名簿に登録された医療機関に所属する医師及び歯科医師 ○利用可能設備：共同利用に供する病床、画像診断装置（CT、MRI等）その他の医療機器、臨床検査部門及び病理検査部門の検査機能等 ○常時共同利用可能な病床数：2床 ○令和7年度実績：504件	○

4. 藤沢湘南台病院における要件の適合状況②

項目	状況	適否
(4)救急医療	○救急告示病院 ○重症救急患者受入対応医療従事者：常勤医師 3 9 名、常勤看護師 5 1 名他 ○重症救急患者のために優先的に使用できる病床：3 0 床、専用病床 8 床 ○救急用又は患者搬送用自動車：1 台 ○検査・診療施設：救急処置室、MRI室、CT室、血管造影室、一般撮影室等 ○令和 7 年度実績：救急用患者輸送用自動車により搬入した救急患者数 3,7 6 3 名 それ以外の救急患者数 3,7 8 0 名（合計 7,5 4 3 名）	○
(5)研修	○設備：会議室、研修室 1、研修室 2 （主な設備：プロジェクター、スクリーン、マイク等） ○内容：感染対策研修、救急救命士実習、多職種向け緩和ケアセミナー等 ○令和 7 年度開催実績：19回	○
(6)病床数、 構造設備	○病床数：病床総数 3 2 0 床（一般：2 6 7 床、療養：5 3 床） ○構造設備：集中治療室、化学検査室、細菌検査室、病理検査室、病理解剖室、研究室、会議室、研修室、図書室、救急用自動車、医薬品情報管理室	○

5. 今後のスケジュール

＜新規承認の今後のスケジュール＞

9月1日	9月24日 (本日の会議)	10月14日
第2回湘南東部地区 保健医療福祉推進会議 ＜協議済＞	第3回神奈川県 保健医療計画推進会議 ＜協議＞	第1回神奈川県 医療審議会 ＜審議＞

6. 協議事項

- 藤沢湘南台病院からの地域医療支援病院と称することの承認申請については、承認要件に適合しており、湘南東部地区保健医療福祉推進会議においても了承されたことを踏まえ、当会議としても了承することとしてよいか。

説明は以上です。